

令和4年度インテリアプランナー試験 設計製図試験の合格者の発表について ～146人の合格者、25.5%の合格率～

令和4年度インテリアプランナー試験「設計製図試験」の合格者を決定し、2月22日に発表することとなりましたのでお知らせします。

また、「設計製図試験」の合格基準等は、別紙のとおりです。

なお、インテリアプランナー資格制度は、当センターが平成12年度まで国土交通省が認定する事業として実施してきましたが、平成13年度からは、当センター独自の資格制度として実施しているものです。

令和4年度インテリアプランナー試験「設計製図試験」の結果

	学科試験	設計製図試験
試験日	令和4年6月19日(日)	令和4年11月20日(日)
試験地	札幌、仙台、東京、名古屋、 京都、大阪、広島、福岡、沖縄	札幌、仙台、東京、名古屋、 京都、大阪、広島、福岡
実受験者数	1,110人	573人
合格者数	704人	146人
合格率	63.4%	25.5%

- * 「設計製図試験」の試験の結果は、合格・不合格にかかわらず、通知書を送付します。
また、合格者の受験番号を記載した合格者一覧表を当センターのウェブサイト (<https://www.jaeic.or.jp/>) に掲載します。

公益財団法人 建築技術教育普及センター インテリアプランナー専用ダイヤル
TEL: 050-3033-3825

※試験問題は、当センターのウェブサイトに掲載します。
なお、試験問題の内容、受験者個人の採点結果等に関する質問には、一切お答えしていません。

(参考) 令和4年度インテリアプランナー試験「設計製図試験」合格者146人の主な属性

	区分	構成比
1. 受験申込区分別	学科試験+設計製図試験	52.7%
	設計製図試験のみ	47.3%
2. 性別	男性	48.6%
	女性	51.4%
3. 年齢層別	19歳以下	0.0%
	20～24歳	56.2%
	25～29歳	6.2%
	30～34歳	4.8%
	35～39歳	8.2%
	40～44歳	8.9%
	45歳以上	15.8%
	平均年齢	29.6歳
4. 勤務先分類別	インテリア設計・施工会社	8.9%
	建築設計事務所	10.3%
	総合建設業	13.0%
	プレハブ住宅会社・不動産業	4.1%
	学生	50.0%
	その他、不明	13.7%
5. 職務分類別	インテリア設計・監理等	16.4%
	建築設計・監理	17.8%
	建築施工管理	3.4%
	学生	50.0%
	その他*、不明	12.3%

*営業販売、教育・研究、行政等

令和4年度 インテリアプランナー試験「設計製図試験」の合格基準等について

■「設計製図試験」

課題名	日本料理店のインテリア
採点のポイント	<p>(1) 計画力① (機能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各所要スペースの面積・形状 ○ゾーニング ○動線計画 <p>(2) 計画力② (寸法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○動作域を考慮した寸法 ○家具・器具等の大きさ <p>(3) 表現・演出力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○計画内容を正確に他者に伝達する能力 ○形・材質感・色彩を表現してイメージを他者に伝達する能力 ○建物の性格を理解して空間をそれにふさわしいものに演出する能力
採点結果の区分	<p>採点結果については、ランクⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの4段階区分とする。</p> <p>ランクⅠ：「知識及び技能」*を有するもの ランクⅡ：「知識及び技能」が不足しているもの ランクⅢ：「知識及び技能」がかなり不足しているもの ランクⅣ：要求図書の書込みが明らかに不十分なもの</p> <p>*「知識及び技能」とは、インテリアプランナーとして備えるべき「インテリアの設計に必要な基本的な知識及び技能」をいう。</p> <p>○なお、採点の結果、ランクⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳのそれぞれの割合は、次のとおりであった。</p> <p>ランクⅠ：25.5%、ランクⅡ：43.4%、ランクⅢ：22.0%、ランクⅣ：9.1%</p> <p>○受験者の解答状況（ランクⅡ及びランクⅢに該当した例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゾーニングが不適切なため、個室スペースで屋内日本庭園を楽しむことができない。 ・車椅子使用者の客席の利用について、配慮が不足している。 ・「家具・器具等の基本的な寸法」及び「これらを利用する人の動作に必要なスペース」を理解していない。
合格基準	採点結果における「ランクⅠ」である者を合格とする。